

	<p style="text-align: center;">協豊会に加入しました</p> <p style="text-align: center;">信越化学工業株式会社</p>
---	---

ShinEtsu

このたび、協豊会に入会させていただくこととなりました信越化学工業株式会社です。私どもの歴史は、信州（長野県）の豊かな水力が生み出す電力、越後（新潟県）の大地から採れる石灰石、このわが国の自然の恵みを活かした化学肥料製造事業に始まりました。その後、時代の推移や社会の要請に応えた事業革新を重ね、化学メーカーとして国内でもいち早く塩化ビニル樹脂、シリコーン、半導体シリコンなどを事業化するに至りました。

現在、事業領域は多彩な素材分野にわたり、国内外に子会社、関連会社あわせて138社からなる「信越グループ」を形成。世界を舞台に最適な生産地を求め、販売拠点を開きながら、需要家に直結した安定供給体制を整えています。

信越グループは、つねにお客様のご要望に耳を傾け、素材と技術を通じて社会の発展に貢献すべく努めています。例えば、産業や生活に不可欠な素材として塩化ビニル樹脂、シリコーン、セルロース誘導体を送り出し、現在、環境対応型の製品にも多数の弊社製品が使われています。また半導体関連材料、電子関連材料分野では、半導体シリコンウエハー、レア・アースマグネット、合成石英、フォトレジスト等で、それぞれ多彩な製品を生み出し、先進素材の総合サプライヤーとして最先端分野の技術革新に寄与しています。

自動車分野におきましては、ハイブリッド車や電気自動車の駆動モータ等に欠かせないレア・アースマグネットをはじめ、内外装のさまざまな部品の材料として使われる塩化ビニル樹脂やシリコーン、さらに電装化に欠かせない半導体関連材料をご提供しています。

これらの製品提供にあたりましては、営業、研究、製造が三位一体となり、お客様のご要望に合わせた品種開発、品質向上等を積極的に進め、高い評価をいただいております。

信越グループは、これからも多彩な技術と素材で皆さまの信頼にお応えし、安全性、信頼性の向上、小型・軽量化、環境対応など自動車技術の進化によりいっそう貢献してまいりたいと願っています。また、人々の暮らしや産業、そして社会の発展に貢献するとともに、良き企業市民としても社会の信頼にお応えすべく、より一層研鑽を重ねてまいります。

今後とも、よろしくお願い申し上げます。



塩化ビニル樹脂の生産拠点、米国ルイジアナ州のシンテック社プラクマン工場



半導体シリコンウェハーの生産拠点、福島県の信越半導体白河工場